

知ってとくとくフジコナカイガラムシの生態と防除

1 フジコナカイガラムシとは

フジコナカイガラムシはカキ、ブドウ、カンキツ、ナシなどを加害します。カキでは果実にすす病を引き起こして商品価値を大きく損なわせます。本虫は果樹の粗皮の隙間やへたの間など狭い場所を好むうえ、成虫、卵や2, 3齢幼虫はロウ物質に覆われ薬剤をはじくため、薬剤防除が難しい害虫です。



カキのへた部の寄生状況



雌成虫
(白色のロウ物質に覆われている)



すす病発生果実(カキ)

2 フジコナカイガラムシの見分け方

フジコナカイガラムシはクワコナカイガラムシなど他のコナカイガラムシ類と形態がよく似ていますが、発生時期が異なります。適期に防除するために、しっかり見分ける必要があります。

主要なコナカイガラムシ科(雌成虫)の形態的特徴



フジコナカイガラムシ
雌成虫

	体色	体の周辺毛	果樹への寄生性				
			カキ	ブドウ	ナシ	カンキツ	イチジク
フジコナカイガラムシ	暗褐色	18対。全体的に短く、尾端の1対は短大。	○	○	○	○	○
クワコナカイガラムシ	黄褐色	17対。尾端の1対は体長の約2分の1。	○	○	○	○	○
マツモトコナカイガラムシ	紫褐色	頭部にはない。腹部から尾端にかけ短大。	○	○	○		○
ミカンヒメコナカイガラムシ	淡黄褐色	17対。全体的に長く尾端の1対は体長並。				○	

3 フジコナカイガラムシの生態

フジコナカイガラムシを的確に防除するためには、フジコナカイガラムシの生態をよく理解し、生態に合った防除をする必要があります。

生活環

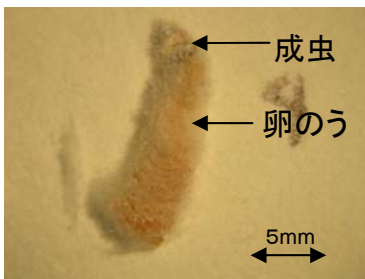
年3回の発生で、主に1, 2齢幼虫が果樹の粗皮の隙間で越冬します。越冬した幼虫は、3月下旬頃から新芽や新梢へ移動して吸汁加害し、5月に成虫になり卵のうを作って産卵します。第1世代幼虫は6月上旬から7月下旬に、第2世代幼虫は7月下旬から9月中旬に発生します。第3世代幼虫は9月中旬より発生し、10月下旬頃から越冬場所へ移動します。

寄生植物と寄生部位

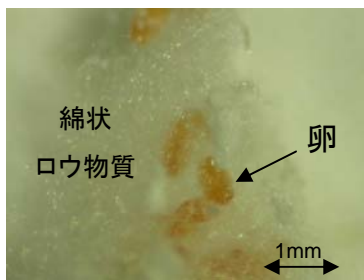
カキ、ブドウ、ナシ、カンキツ類、イチジクなどきわめて広食性です。春先は新芽、新梢、葉裏などに寄生しますが、カキでは着果後、ヘタと果実の隙間に好んで寄生し、袋がけをしている果樹では、袋の中に好んで入って果実のくぼみに寄生します。このように薬剤がかかりにくい部位に寄生する時期は、薬剤散布による防除が難しくなります。

発育ステージと防除適期

フジコナカイガラムシの卵、2, 3齢幼虫、雌成虫は、ロウ物質で覆われており、薬剤をはじいてしまうため、薬剤散布の効果は期待できません。防除効果が高い発育ステージはロウ物質に覆われていない1齢幼虫のみです。特に第1世代はふ化時期が揃いやすいため薬剤防除に最も適している時期です。



卵のう



卵のう内の卵



1 齢幼虫



2 齢幼虫



雌成虫



雄成虫

全身が白色のロウ物質で覆われている。

4 フジコナカイガラムシの防除適期

防除適期は①越冬世代幼虫新梢移動時期②第1世代ふ化ピーク時期③越冬時期です。卵のうや成虫が発生している時期、果実のヘタ部や袋の中に寄生する時期は薬剤が虫体に付着しにくいいため薬剤防除効果が低くなります。

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月	2月	3月
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後			
幼虫の主な寄生場所		新芽や新梢				葉裏や幼果のヘタ				果実のヘタ部				粗皮の下								
越冬世代	卵期																					
	幼虫期	←				←				←												
	成虫期	←				←				←												
第1世代	卵期																					
	幼虫期																					
	成虫期																					
第2世代	卵期																					
	幼虫期																					
	成虫期																					
第3世代	卵期																					
	幼虫期																					
	成虫期																					

カキにおけるフジコナカイガラムシの発生時期・寄生場所と防除適期

5 フジコナカイガラムシの第1世代ふ化ピーク予測方法

①有効積算温度を利用した予測

フジコナカイガラムシの防除適期である第1世代ふ化のピークは毎年、気温の推移により変動するため、アメダス気温データを用いた有効積算温度から予測します。予測結果は、「フジコナカイガラムシ情報」で毎年5月中旬頃に発表しますので、防除時期の参考にしてください。

フジコナカイガラムシ第1世代ふ化ピーク日予測結果(平成22年度)

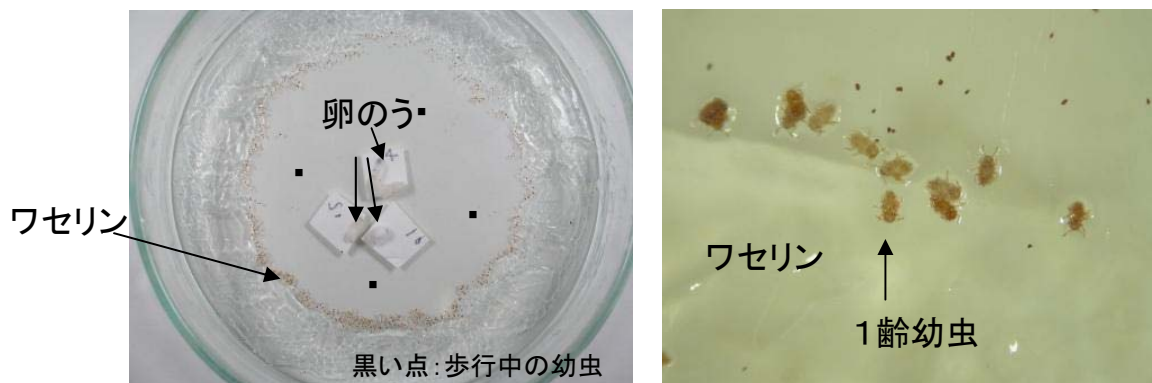
	愛西	東海	南知多	名古屋	豊田	岡崎	蒲郡	新城	豊橋	伊良湖
本年予測	6/12	6/6	6/15	6/7	6/11	6/10	6/9	6/13	6/10	6/11
(昨年)	6/5	5/31	6/6	5/31	6/6	6/4	6/3	6/8	6/4	6/5
昨年差	7日遅	6日遅	9日遅	7日遅	5日遅	6日遅	6日遅	5日遅	6日遅	6日遅

②ふ化状況の確認

フジコナカイガラムシのふ化時期は、ほ場によって若干異なります。各ほ場内の卵のふ化状況を確認して防除適期を把握することが重要です。

【ふ化状況確認方法】

- ①有効積算温度を利用して予測されたふ化ピーク日の10日前頃に卵のうの発生が多くなるので、前年、発生が多かった樹の新梢や剪定傷跡から卵のうを2, 3個採取します。
- ②卵のうをシャーレなど透明な容器の中心におきます。容器の縁にワセリンを塗ります。容器を納屋など直射日光が当たらない場所に置き、毎日ふ化状況を確認します。
- ③卵のうからふ化した幼虫がワセリンに付着し、歩行している幼虫も多く見られる時が防除適期のふ化ピークです。



ふ化ピーク時期の状況(左)とワセリンに付着した1齢幼虫(右)

6 フジコナカイガラムシ防除のポイント

- (1)越冬世代幼虫新梢移動時期の薬剤散布は、時期が早すぎると効果が低いので、越冬場所からの離脱を待って4月中旬から5月上旬に1, 2回実施する。
- (2)第1世代ふ化時期の薬剤散布は、ふ化ピーク予測を参考にふ化状況の確認を行い、ふ化ピーク時期にかけムラがないように実施する。
- (3)第2世代以降は薬剤散布効果が低くなるので、土着天敵を活用してフジコナカイガラムシの密度を抑制する。そのため、他の病害虫の防除に当たっては、土着天敵に影響が少ない薬剤を選択する。
- (4)越冬時期のマシン油の散布は、粗皮削りを行ってから、かけムラがないように実施する。
- (5)カキ、ブドウにおいては、主幹から主枝の粗皮を環状に削いだ部分に薬剤を適用時期に塗布する。



あいち病害虫情報

●お問い合わせについて

愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除グループ
所在地:480-1193 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1
電話 :0561-62-0085(内線471) FAX :0561-63-7820
E-mail: byogaichu@pref.aichi.lg.jp
ホームページアドレス: <http://www.pref.aichi.jp/byogaichu/>



ムービー君は病害虫防除グループのマスコットキャラクターです

2010年12月